

講師挨拶

本日は発表会にお越しいただき、誠にありがとうございます。

「空気が読めない」という言葉があります。

発達障がいの特徴を語るときによく用いられますが、不思議なことに、最新のAI研究でも同じような表現がなされます。AIは膨大な語彙を扱うことはできても、人の心の微妙な動きを理解することはできません。しかし、その研究の進展を見ていると、人間の発達のあり方がむしろ鮮やかに浮かび上がってくるのです。

AIは「次に来る単語を予測する」それだけのシンプルなシステムで成り立っているのだそうです。つまり知能の本質は「予測する力」にあることがわかってきました。私たちの心や想像力すらも、言葉や感覚の予測の積み重ねによって形づくられています。

優秀なAIでもまだできないことがあります。それは「体験」です。

人は「風」と聞けば頬をなでる涼しさを思い出し、「リンゴ」と聞けば甘さや酸っぱさ、歯ごたえを思い浮かべることができます。言葉とともに蘇るのは、感覚を通した生きた記憶です。どれほど精緻でも、AIには「体験」がありません。だからこそ、AIには真の共感性というものが生まれません。

現代の学校教育はどうでしょうか。多くの学校が知識を覚えることに重きを置き、体験を伴う学びが不足しているように感じます。机上の学習だけでは、ただの言葉の並びに終わり、心や身体に根ざした真の理解にはつながりません。

最新の研究では、胎内の赤ちゃんが羊水の中で手足を動かすと、触覚が反応し、脳の神経が活動を始めることが示されています。動きと感覚のやり取りの中で脳が形作られていく——まさに『身体が脳をつくる(Body shapes brain.)』のです。人の知性は最初から体験によって育まれているのです。

私が長年研鑽を積んでいるフェルデンクライスメソッドは、まさにその「体験から学ぶ」という原理に基づいています。動きを通して感覚の能力を高め、神経系に新たな結びつきを生み出す。それは子どもの発達を支えるだけでなく、演奏の上達の大きな力になります。

そして音楽こそ、最高の「体験」です。楽器に触れる時の自分のタッチとそこから返ってくる肌触りを味わう。他者の演奏を観て聴き、全身で受け取る。歌うときには自分という楽器の共鳴を感じる。空間に響いていく音に耳を澄ます。メロディの緊張と緩和、音の高低を感じる。曲の背景に想いを馳せる……音楽は、そのすべてが言葉では置き換えられない生きた体験です。

生徒の皆さんが、「体験」という非常に個人的な学びを通して、自分だけの音と物語を紡いでいきますように。その学びに講師として伴走できることに感謝しています。

講師 かなざわ さち

プログラム

年長く小学3年生—ピアノ連弾の部

ゲスト演奏

- 1 大島叶翔(年長)…………… かえるのうた、むすんでひらいて / かがみえ編
金沢紗智
- 2 角張芽生(小1)…………… きらきら星 / 春畑セロリ編
金沢紗智
- 3 筑井千晴(小1)…………… ありがとうの花 / 坂田おさむ
金沢紗智
- 4 高橋柑太(小1)…………… いつも何度でも / 千と千尋の神隠し
金沢紗智
- 5 加川晴日(小1)…………… きらきら星、ハッピーバースデー、こぎつね / 池田奈生子編
加川拓也
チューリップ / かがみえ編
- 6 齋藤真也翔(小2)…………… こげこげボート、グライディング /
金沢紗智
アルフレッドピアノライブラリー
- 7 志村治樹(小2)…………… アマリリス、朝のしずけさ / 電車発車メロディ
金沢紗智
- 8 柿沼快斗(小2)…………… ビンゴ、クリスマスのおもちゃのワルツ / リラ・フレッチャー
金沢紗智
- 9 佐藤梨津子(小2)…………… エーデルワイス / ロジャース
金沢紗智
- 10 笹沼佳奈(小3)…………… 5つの音による連弾曲集より第3番 / ベレンス
金沢紗智
うたうカナリヤ / 湯山昭
- 11 島田七海(小3)…………… 小さな世界 / 松山祐士編
島田健作
かっこう / かがみえ編
よろこびのうた / 春畑セロリ編
- 12 井上栞(小3)…………… ミッキーマウスマーチ、ハイ・ホー / かがみえ編
井上綾乃
- 13 松本歌乃子(小3)…………… 四月の風は花の匂いを運んでくる / 平吉毅州
松本和歌子
- 14 篠原康太郎(小3)…………… チョップスティック / 轟千尋編
金沢紗智
さんぽ / とりのトロ
- 15 ピアノパフォーマー
ウーノ
[2台トイピアノ]
ウーノ：小組曲『ピタゴラスイッチ』より
1. オープニングテーマ
2. ピタゴラ装置BGM
6. 今日のトピックBGM
7. エンディングテーマ

～ 休憩5分 ～